# 統計-1(7)

高久雅生

masao@slis.tsukuba.ac.jp

2014年1月8日(水)1-2時限

授業サイト(Moodle):

https://moodle.tsukuba.ac.jp/course/view.php?id=64727

## 前回の振り返り

- (前半戦の振り返り)
  - 記述統計: Mean, Median, Mode
  - •確率分布
  - •正規分布
  - 母平均推定:区間推定
- 統計的推定
  - ✓ 信頼区間
  - ✓ 母平均の推定
    - 母分散が既知の場合 / 母分散が未知の場合
  - ✓ 不偏分散
  - ✓ t分布

#### 本日のお品書き

- (出席票から)
- ・ (第5課題および第6回課題の講評)
- 統計的仮説検定
  - ✓ 母平均の検定(母分散既知)
  - ✓ 両側検定, 片側検定
  - ✓ 有意水準, 危険率
  - ✔ 仮説:対立仮説,帰無仮説,棄却/採用

## 前回の出席票から(別紙1-22.)

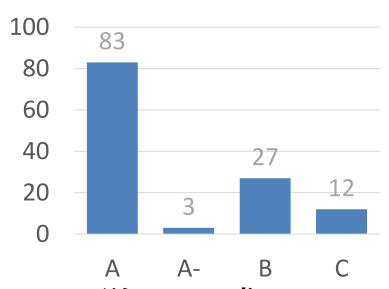
#### 定数 "1.96" について...

• 正規分布の統計データに関し、95%信頼区間を求める際には、標準化した統計量を用いて、平均から±1.96の区間に母平均があると推定できる

- ✓ これは標準正規分布表においても容易に確認できる。つまり, *I*(1.96) を見てほしい。0.4750 である。 ∴ *I*(1.96) + *I*(−1.96) = 0.4750 + 0.4750 = 0.95
- ✓ 注意1: 信頼度が99%や90%の場合は異なる。
- ✓ 注意2: 正規分布のときだけ ±1.96 となる。t分布な ど異なる分布の際は別の値になるので注意。

# 第5回課題:講評

成績分布は右図参照◎今回も大半が「A」となるGood!



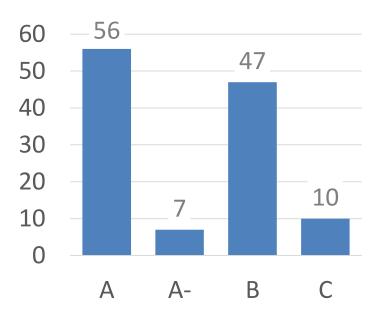
- 特に、復元抽出での全標本の列挙に戸惑っている誤解答が多かった印象
  - ✓ 例えば, 1, 3, 3, 9 の4データから復元抽出すると、 以下の16件となるはず...

 $(1\ 1)\ (1\ 3)\ (1\ 3)\ (1\ 9)\ (3\ 1)\ (3\ 3)\ (3\ 3)\ (3\ 9)\ (3\ 1)\ (3\ 3)$ 

(3 3) (3 9) (9 1) (9 3) (9 3) (9 9)

# 第6回課題:講評

- 成績分布は右図参照
  - ✓ 今回はやや誤りのある問題が多かった模様。
- 計算ミス → 改めて検算を
- 母分散が分かっているかどうかに注意すること
  - ✓ 母分散既知:正規分布 =設問B)
  - ✓ 母分散未知:t分布 + 不偏分散 =設問A)
- 設問A) では、標本数 n=7 (not 106) である点に注意。
- t分布表の自由度は (n-1) を用いること。
- 信頼区間の上界・下界の四捨五入に注意(下式の ± の値 が等しくなるように値を丸めること。)
  - $\checkmark$  21.5 0.25  $\leq \mu \leq$  21.5 + 0.25
  - $\checkmark$  × 21.3  $\leq \mu \leq$  21.8



## (前提)

- ・ 前回は「統計的推定」を扱いました
- 今回は「統計的仮説検定」を扱います
- 教科書ではあまり明示されていませんが、この2 つの統計学に基づく手法は、同じコンセプトに基 づいています
  - ✓ 信頼度95%水準による信頼区間の推定
  - ✓ 危険度95%水準による仮説検定
- 「推定」と「検定」の違いは、統計データから何を言いたいか
  - ✓ 区間推定:真の値が存在しそうな区間を示す
  - ✓ 仮説検定:真の値に関して判断を下す(白黒つける)

# 第7回課題

- A) ある食品会社が使っているおにぎり作成機は、平均 100g、標準偏差4gとなるように調整されている。検査 のために無作為に抽出したおにぎり64個を調べたところ、平均101.2gであった。この機械は正しく調整されているといえるか。有意水準0.05で検定すること。
- B) 昨年度の小学生男子4年生の身長の全国平均は 133.8cmで,標準偏差5.2cmの正規分布に従うと考えられる。いま,ある市で同学年男子を100名無作為抽出したら,平均身長134.6cmであった。この都市の男子児童は身長が高いと言われているが,統計的にそのようにいえるか。有意水準0.05で検定すること。
- ※なお、論理が追えるよう、適宜途中経過を示すこと。全ての途中計算を示す必要は無い。

## 第7回課題(提出方法)

- 課題はA4用紙(1枚)にて提出すること。
  - ✓ なお、2ページにわたる場合は裏面に記載のこと。
- 科目名(統計-1)、課題名(第7回課題)、提出年月日、学籍番号、所属、氏名を提出用紙の一番上に必ず記入すること。
- 提出 🗸 切: 2014年1月15日(木)
  - ✓授業時間中に提出を求めます。
  - ✓ やむをえず欠席等する場合は、7D 208研究室前に 提出場所を用意するので、そちらに提出すること。

#### 統計的仮説検定



#### 本日のまとめ

- 統計的仮説検定
  - ✓ 母平均の検定(母分散既知)
  - ✓ 有意水準, 危険率
  - ✓ 両側検定, 片側検定
  - ✔ 仮説:対立仮説,帰無仮説,棄却/採用